

令和3年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜城北高等学校

学校番号

8

I 自己評価

1 学校教育目標	1 一人一人の個性を伸ばすとともに豊かな人間性を培う。 2 学力の向上とともに幅広い教養を身に付ける。 3 社会に貢献できる心身ともに健やかな生徒の育成を図る。	
2 評価する領域・分野	◇特別活動部	
3 現状、生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	・学校評価アンケートの「新型コロナウイルス感染症対策を講じて適切に計画している」に生徒、保護者とも8割が「よく当てはまる」「あてはまる」と回答があり、一部の行事が中止となったが、生徒、保護者に理解が得られたと思われる。 ・今年度より、2, 3年生の部活動は全員加入では無くなったが、7～8割の生徒が継続して部活動に加入した。	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	◇自主的な行動習慣を養い、自己を生かす能力の育成に努める。 ◇ホームルーム活動や部活動に積極的に参加させ、健全な心と、最後までやり抜く強い気持ちの育成を図る。 ◇生徒と教師が信頼と愛情に基づいて協力し、充実感や達成感を味わえるように導く。	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	・生徒会役員との意見交換を積極的に行ない、生徒の意見を取り入れながら行事等を進めていく。 ・部活動への積極的参加と活性化について、教員への働きかけを行う。 ・部活動デーを推進し、部活動の活性化と向上を図る。	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
(1) 部活動への参加意欲を喚起し、学校全体に活気を生む。 (2) ホームルーム活動等で、クラスの協調性を養う。 (3) 学校行事を通じて、生徒が充実感・達成感を得られる機会をつくる。	(1) 部活動の充実 (2) クラスごとの具体的取り組みの明確化 (3) 学校行事の充実	
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価
・部活動の活性化 部活動デーの確保・大会結果の広報活動 ・ホームルーム活動の活性化 各種行事への積極的参加・クラスでの協力 ・学校行事の活性化 行事への積極的参加。行事の企画・工夫	①参加状況・大会結果 ②クラスでの目標達成 ③参加状況	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D A <input checked="" type="checkbox"/> B C D A <input checked="" type="checkbox"/> B C D
11 成果・課題	○紫翠祭では展示のみの開催となったが、生徒会・文化部生徒が中心となり多くの作品展示を行った。 ○球技大会では、PTAの支援でクラスTシャツを作成し、応援も含め一致団結するムードがあり、盛り上がった。 ○生徒会は執行部を中心に積極的活動を行っている。 ▲各行事が中止となり、クラスでの活動の機会が減った。 ▲部活動の活性化をより呼びかけていきたい。	
12 来年度に向けての改善方策案	◇紫翠祭・球技大会など、各行事とも新型コロナウイルス感染症感染防止を第一に考え、状況の応じた実施方法を考えていく。 ◇生徒会の活動を積極的に推進していきたい。 ◇部活動を積極的に推進していきたい。働き方改革による部活動の在り方を踏まえつつ、部活動デーの確保・大会結果の広報活動など、校内および保護者に積極的に発信していく取り組みを考え、部活動の重要性への理解を深めてもらう。	

II 学校関係者評価

実施年月日：令和4年2月14日

【意見・要望・評価等】

- ・コロナ禍で、思うように部活動や行事ができないが、生徒たちの気持ちを切らさないことがとても重要である。ぜひ生徒が学校生活に希望をもてる指導をお願いしたい。